



価値創造プロセス

高田製薬は、経営理念・私たちの使命のもと、6つの資本を活用し、3つのA（安心品質・安定供給・安全情報）を核とした事業活動を通じて、持続可能な価値創造を実現しています。

インプット

事業活動

アウトプット

アウトカム

社会課題

- 医療制度・薬価制度の変化
- 医薬品供給の安定性とサプライチェーンリスク
- 高齢化社会の進展と医療ニーズの多様化
- 製造・廃棄過程における環境負荷低減の要請
- 品質体制・法令遵守体制の強化と透明性など



財務資本

- ・売上高:275億円
- ・資本金:10億8,884億円



人的資本

- ・総従業員:790名



知的資本

- ・新製品の開発数



社会関係資本

- ・社会貢献活動によるエンゲージメント
- ・外部からの評価や認定



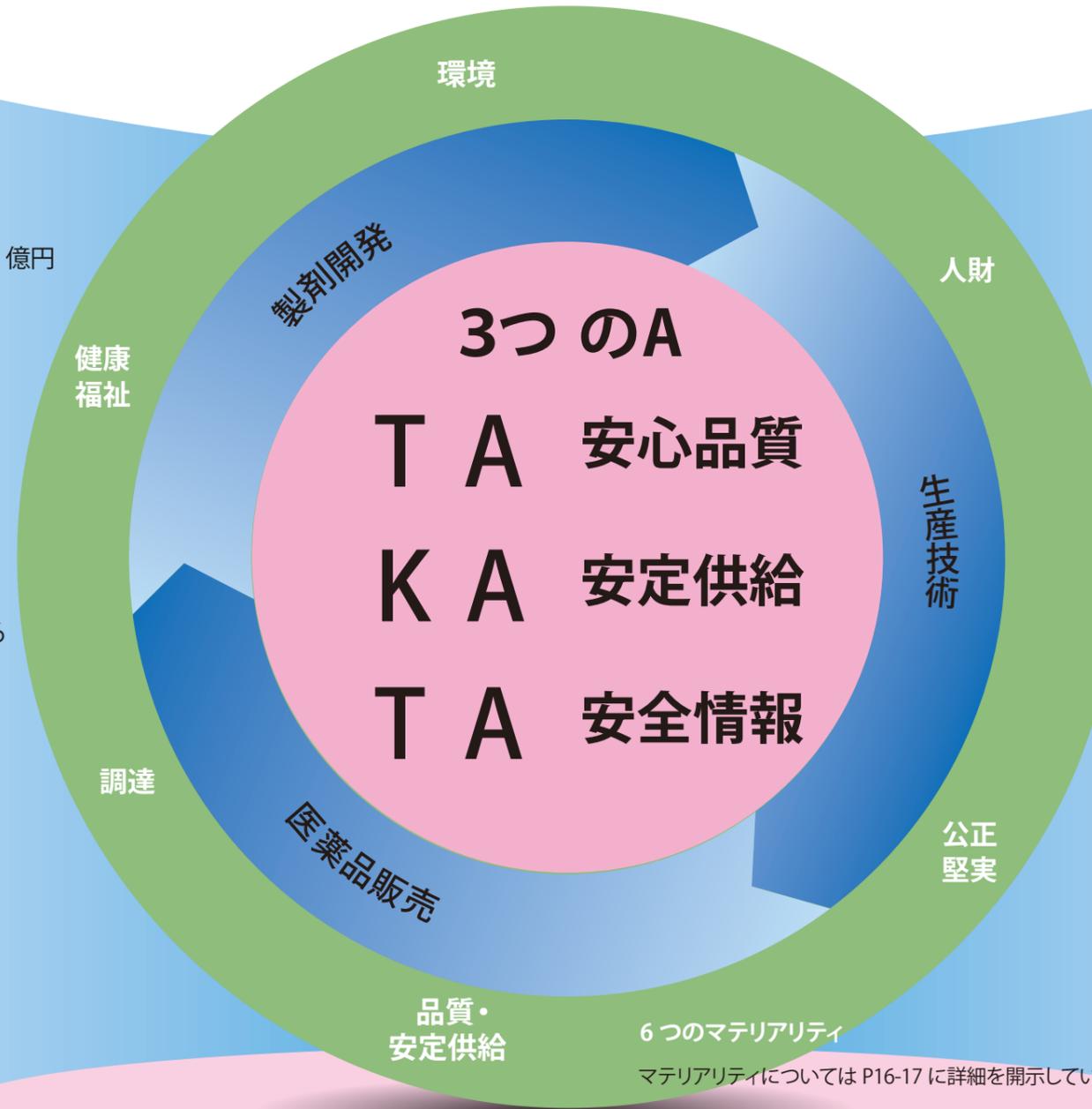
製造資本

- ・埼玉県内の医薬品製造工場(4工場)



自然資本

- ・CO2排出量
- ・産業廃棄物発生量
- ・再資源化量



1. オンコロジー領域

- エルブラット点滴静注液 50mg・100mg・200mg
- ゲムシタピン点滴静注用 200mg・1g
- イマチニブ錠 100mg



医療費負担の軽減とアクセス向上

2. プライマリー領域

- アレルギー領域
- レボセチリジン塩酸塩錠 2.5mg・5mg / OD錠 2.5mg・5mg
- 小児領域
- アンプロキシソール塩酸塩 DS 小児用 1.5%
 - カルボシステイン DS 50%
 - トスフロキサシントシル酸塩細粒小児用 15%
 - クラリスロマイシン DS 小児用 10%
- 感染症領域
- ポリコナゾール顆粒 20%



服薬ミスの削減・高齢者や子どもの支援

環境への配慮と地域社会との共生

3. その他の事業

- 医薬品の製造受託
- 清涼飲料水の製造

人財
・安全で働きやすい職場環境の整備
・キャリア成長の機会提供

私たちの使命

経営理念